

2015年11月30日

各 位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目4番地
会 社 名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代 表 者 代表執行役社長 CEO 田村眞一
問い合わせ先 執行役副社長 CFO 虎見英俊
電 話 番 号 03-5210-3290 (代表)

子会社 Heptares 社と Pfizer 社の新規医薬品に係る戦略的提携並びに ファイザー製薬株式会社に対する第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社子会社 Heptares Therapeutics Ltd. (以下、「Heptares 社」) が米国 Pfizer Inc. (ファイザー・インク、以下、「Pfizer 社」) と新規医薬品に係る戦略的提携を行ったことに関連して、当社は、2015年11月30日開催の取締役会において、ファイザー製薬株式会社に対する第三者割当による新株式の発行を行うことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新株発行の概要

1) 払 込 期 日	2015年12月16日
2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 508,656 株 (注1)
3) 発 行 価 額	1株につき 7,950 円 (注1)
4) 資 金 調 達 の 額	4,043,815,200 円 (注2)
5) 募集又は割当方法	第三者割当による
6) 割 当 予 定 先	ファイザー製薬株式会社
7) そ の 他	本第三者割当増資については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とします。

(注1) 発行価額は、見込額を上記3)のとおり決定しています。見込額は、取締役会決議の前営業日である2015年11月27日の株式会社東京証券取引所マザーズ市場における当社普通株式の終値(6,360円)に25%のプレミアムを付した金額(円単位未満を切り捨て。)としています。実際の発行価額は、後記「5. 発行条件等の合理性 1) 発行条件が合理的であると判断した根拠」記載のとおり2015年12月14日開催予定の取締役会において、2015年12月14日の直前営業日までの直近1か月(2015年11月13日から2015年12月11日までの20取引日)の株式会社東京証券取引所マザーズ市場における当社普通株式の終値の単純平均値に対して25%のプレミアムを付した金額(円単位未満を切り捨て。以下終値の平均値の記載について同じとします。)と決定する予定です。また、発行新株式数は、見込数を上記2)のとおり決定しています。今回の増資では割当先予定であるファイザー製薬株式会社が33百万米ドルを出資する予定です。見込数は、33百万米ドルを2015年11月27日の為替レートで換算した金額を発行価額の見込額で除した数としています。実際の発行新株式数は、2015年12月14日開催予定の取締役会において、33百万米ドルを2015年12月11日の為替レートで換算した金額を実際の発行価額で除して得た数(1株未満の数について切り捨て。)を発行新株式数として決定する予定です。なお、払込期日を2015年12月16日とした理由は、本年9月1日付の「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」でお知らせした新株式発行に伴うロックアップ期間が同日をもって満了することによるものです。

(注2) 資金調達の額は、上記の発行新株式数及び発行価額の見込額に基づき算定しておりますが、2015年12月14日開催予定の取締役会における上記1. の決定に従い変更される可能性があります。

2. 新株式発行の目的及び理由

当社がパイプラインの強化と新たな事業拡大を図るべく 2015 年 2 月に子会社化した Heptares 社は、この度、Pfizer 社との間で、複数の領域における最大 10 種の GPCR ターゲットに関する新規医薬品の戦略的提携契約（以下「本共同研究開発契約」といいます。）を締結しました。本提携のもとで、Heptares 社は Pfizer 社が選択した複数の GPCR に対して、独自の GPCR 構造ベース創薬プラットフォームを用いて作製した StaR®タンパク質（固定化された受容体）や高解像度の結晶構造情報等を Pfizer 社に提供します。一方、Pfizer 社は本提携から生み出された全てのターゲット（低分子および StaR®抗原をもととするバイオ医薬品）に関して開発・製造販売の責任を負い、独占的開発・製造販売権を保有します。Heptares 社は、既に作製済みの StaR®タンパク質および構造情報のうち、Pfizer 社が選択した GPCR に関してこれらを提供する対価として契約締結時に一時金を受領します。また、本契約により、Heptares 社は今後、開発、申請・承認、商業化に伴い、各ターゲット毎に最大 189 百万米ドルのマイルストーンを受領できる条件となっております。さらに、商業化された全ての製品について売上高に応じた段階的ロイヤリティを受け取る契約となっております。

これに加えて、当社が Pfizer 社の完全子会社であるファイザー製薬株式会社による出資を受け入れることにより、当社と Pfizer 社との信頼・協力関係を強固なものとし、より強力的かつ迅速に共同研究を推進していくため、ファイザー製薬株式会社を割当先として新株式を発行するものであります。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

1) 調達する資金の額

(1) 払込金額の総額	4,043,815,200 円
(2) 発行諸費用の概算額	6,000,000 円
(3) 差引手取概算額	4,037,815,200 円

(注) 払込金額の総額は、前記「1. 新株発行の概要」記載の発行価額の総額と同額であり、改めて 2015 年 12 月 14 日（月）に開催予定の取締役会において会社法第 199 条第 1 項で求められる取締役会決議により決定します。差引手取概算額も払込金額の総額の決定に従い、決定後の金額に発行諸費用の概算額を控除して算出します。

2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額 4,037,815,200 円の具体的な使途としては、2016 年 1 月から 2019 年 3 月までにその全額を StaR®を活用した新規医薬品の研究に充当することを予定しています。

Heptares 社の StaR®技術（GPCR 構造ベース創薬技術）は、熱力学的に安定化した GPCR を作成することができる世界初の技術です。GPCR は、細胞膜に埋まっているタンパク質であり、細胞外から細胞内へ生化学的情報伝達の役割を担い、味覚、視覚、嗅覚、行動、自律神経系機能、免疫機能等、様々な生理学的及び生物学的反応に関与しているため、薬物治療上、最も重要な標的分子であるとされています。しかし、細胞膜から抽出されると分子構造が不安定となるためその構造が明らかとなっていないものが多く、立体構造に基づく創薬研究は難しいとされてきました。今後、StaR®技術の応用により GPCR の構造解析が進み、これまで難しいとされてきた分子構造設計に基づいた強力かつ選択性の高い候補物質の創製が可能となるものと考えております。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

上記「2. 新株式発行の目的及び理由」及び「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期 2) 調達する資金の具体的な使途」記載のとおり、調達する資金の使途は、当社グループの事業推進に充当する予定であることから、当社グループの成長に寄与するとともに企業価値の向上に資するため、資金使途については合理性があるものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

1) 発行条件が合理的であると判断した根拠

発行価額につきましては、発行数確定に係る取締役会決議日である2015年12月14日の直前営業日までの直近1か月(2015年11月13日から2015年12月11日までの20取引日)の株式会社東京証券取引所マザーズ市場における当社普通株式の終値の単純平均値に対して25%のプレミアムを付した金額(円単位未満を切り捨て。以下終値の平均値の記載について同じとします。)と決定する予定です。

当該発行価額の基準値を一定期間の終値の平均値とした理由は、株価推移、売買出来高水準、株式市場の諸要因に鑑み、特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響など特殊要因を排除でき、算定根拠として合理的であると判断したためであり、また、本年上半期における当社株価及び為替の変動の状況等を踏まえて両社間で真摯に協議した結果、払込期日にできるだけ近い期間の株価変動の状況及び為替の状況を発行条件に織り込むため、2015年11月13日から2015年12月11日の平均株価を採用することとし、発行条件を12月14日に決定することに合意したことによるものであります。

当該発行価額の決定方法は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠する範囲のものであることから、特に有利な発行価額の決定方法には該当しないものと判断しております。

2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

発行株式数は、発行決議日現在の発行済株式総数の16,332,500株に対し最大で3.11%、議決権総数の163,256個に対して最大で3.12%の希薄化が生じます。しかしながら、割当予定先であるファイザー製薬株式会社とより緊密な協力関係を構築し、その親会社であるPfizer社及びHeptares社との本共同研究開発契約に基づく共同研究を推進させることで当社の競争力をより高め、業績拡大を目指すことが、今後の当社の企業価値の増大に寄与し、最終的に既存株主の利益向上に繋がるものと判断しております。

以上の理由により、当社は、本第三者割当増資による発行数量及び株式の希薄化の規模は、合理的であると判断しております。

6. 割当予定先の選定理由等

1) 割当予定先の概要

(1)	名 称	ファイザー製薬株式会社
(2)	所 在 地	東京都渋谷区代々木三丁目22番7号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 梅田 一郎
(4)	事 業 内 容	医薬品、医療用具及び医療用機械用具・材料等の製造・販売・輸出入等
(5)	資 本 金	100万円
(6)	設 立 年 月 日	2014年9月1日
(7)	発 行 済 株 式 数	普通株式20株
(8)	決 算 期	11月30日
(9)	従 業 員 数	2,439名
(10)	主 要 取 引 先	国内外法人
(11)	主 要 取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行
(12)	大株主及び持株比率	ファイザー・ホールディングズ合同会社 100%
(13)	当事会社間の関係	
	資 本 関 係	記載すべき事項はありません。
	人 的 関 係	記載すべき事項はありません。
	取 引 関 係	記載すべき事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	記載すべき事項はありません。

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	—	—	2014年11月期
(単位：百万円。特記しているものを除く)			
連結純資産	—	—	19,131
連結総資産	—	—	64,390
1株当たり連結純資産(円)	—	—	956
連結売上高	—	—	—
連結営業利益	—	—	—
連結経常利益	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—
1株当たり連結当期純利益(円)	—	—	—
1株当たり配当金(円)	—	—	—

※ なお、当社は、情報検索サービスによる調査及び割当予定先のホームページの閲覧により割当予定先と反社会的勢力との関係が認められないことを確認したほか、割当予定先及びその役員又は主要株主が反社会的勢力と関係がないことを割当予定先からのヒアリング等により確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

2) 割当予定先を選定した理由

当社は、医薬品の研究開発及び販売を主たる事業としており、「日本発の世界トップバイオ企業」を目指し、グローバルな研究開発活動やライセンス活動などの事業展開を推進しております。その一環として、当社の子会社である Heptares 社は、Pfizer 社との間で本共同研究開発契約を締結し、研究開発提携を開始しました。

これに加えて、当社が Pfizer 社の子会社であるファイザー製薬株式会社に当社の株式を割当てることにより、当社と Pfizer 社との信頼・協力関係を強固なものとし、より強力的かつ迅速に共同研究を推進していくことが可能と考えており、Pfizer 社と協議のうえ、割当予定先として Pfizer 社の日本法人であるファイザー製薬株式会社を選定しました。

3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先が本第三者割当増資により取得する当社株式を中長期的に保有する方針であることを確認しております。

なお、当社は、割当予定先から、割当予定先が払込期日から4年以内に本件第三者割当により発行される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前 (2015年9月30日現在)		募集後	
株式会社 SBI 証券	2.59%	ファイザー製薬株式会社	3.02%
ステート ストリート バンク アンド ド トラスト カンパニー 505041	2.38%	株式会社 SBI 証券	2.51%
田村 眞一	2.30%	ステート ストリート バンク アンド ド トラスト カンパニー 505041	2.31%

バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウ ント ジェイビーアールデイ アイ エス ジー エフイー-エイジー	1.84%	田村 眞一	2.23%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.66%	バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウ ント ジェイビーアールデイ アイ エス ジー エフイー-エイジー	1.78%
五味大輔	1.53%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.61%
野村證券株式会社	1.48%	五味大輔	1.48%
ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ピービー ノントリーティ クライアンツ 613	1.33%	野村證券株式会社	1.44%
佐々木 桂一	1.08%	ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ピービー ノントリーティ クライアンツ 613	1.29%
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウ ント ツ エム エルエスシービー	1.02%	佐々木 桂一	1.04%

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はありません。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、① 希薄化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

1) 最近3年間の業績（連結）（単位：百万円。特記しているものを除く）

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
連結売上収益	1,958	2,069	3,671
連結営業利益	853	756	1,108
連結税引前当期利益	956	737	1,366
親会社の所有者に帰属する 当期利益	948	1,526	568
基本的1株当たり連結当期利益	79.97円	126.65円	41.30円
1株当たり配当金	—	—	10円
1株当たり連結純資産	666.67円	1,044.06円	1,063.82円

2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（2015年11月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	16,332,500株	100%
現時点の転換価額（行使価額）に おける潜在株式数	187,200株	1.14%
下限値の転換価額（行使価額）に おける潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額）に おける潜在株式数	—	—

3) 最近の株価の状況

(1) 最近3年間の状況

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
始 値	118,400 円 □3,320 円	3,210 円	2,640 円
高 値	370,500 円 □3,410 円	6,100 円	6,000 円
安 値	95,000 円 □3,180 円	2,300 円	1,854 円
終 値	335,000 円 □3,280 円	2,643 円	3,025 円

(注) 当社は 2013 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っています。
2013 年 3 月期における□印は株式分割による権利落ち後の株価です。

(2) 最近6か月間の状況

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
始 値	6,370 円	7,390 円	6,230 円	5,030 円	3,760 円	4,500 円
高 値	8,780 円	7,480 円	7,420 円	5,130 円	4,585 円	6,860 円
安 値	5,950 円	5,860 円	4,305 円	3,550 円	3,715 円	4,220 円
終 値	7,100 円	6,300 円	5,130 円	3,715 円	4,320 円	6,630 円

(注) 2015 年 11 月の株価については、2015 年 11 月 27 日までのものです。

(3) 発行決議日前営業日における株価

	2015年11月27日
始 値	6,450 円
高 値	6,860 円
安 値	6,300 円
終 値	6,360 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

①公募増資

払 込 期 日	2015年9月16日(水)
調 達 資 金 の 額	7,836,184,700 円
発 行 価 額	3,460.76 円
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	13,800,500 株
当 該 募 集 に よ る 発 行 株 式 数	2,282,500 株
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	16,083,000 株
発 行 時 に お け る 当 初 の 資 金 使 途	Heptares 社買収に伴う短期借入金 200 億円の返済資金
発 行 時 に お け る 支 出 予 定 時 期	2015年9月末まで
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	上記支出予定時期に計画通り充当しております。

払込期日	2014年3月11日(火)
調達資金の額	4,190,652,600円
発行価額	2,638.95円
募集時における発行済株式数	11,968,100株
当該募集による発行株式数	1,588,000株
募集後における発行済株式総数	13,556,100株
発行時における当初の資金使途	医薬品の研究開発費、再生医療分野への投資資金及び製剤の製造設備への設備投資資金
発行時における支出予定時期	2014年4月から2016年3月まで
現時点における充当状況	上記支出予定時期に計画通り充当しております。

②第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントに伴う売出しに関連した第三者割当）

払込期日	2015年9月28日(月)
調達資金の額	856,538,100円
発行価額	3,460.76円
募集時における発行済株式数	16,083,000株
当該募集による発行株式数	247,500株
募集後における発行済株式総数	16,330,500株
割当先	みずほ証券株式会社
発行時における当初の資金使途	Heptares 社買収に伴う短期借入金 200 億円の返済資金
発行時における支出予定時期	2015年9月末まで
現時点における充当状況	上記支出予定時期に計画通り充当しております。

払込期日	2014年3月26日(水)
調達資金の額	509,581,245円
発行価額	2,638.95円
募集時における発行済株式数	13,556,100株
当該募集による発行株式数	193,100株
募集後における発行済株式総数	13,749,200株
割当先	SMBC日興証券株式会社
発行時における当初の資金使途	医薬品の研究開発費、再生医療分野への投資資金及び製剤の製造設備への設備投資資金
発行時における支出予定時期	2014年4月から2016年3月まで
現時点における充当状況	上記支出予定時期に計画通り充当しております。

11. 発行要項

- 1) 発行株式数： 普通株式 508,656 株
- 2) 発行価格： 1 株につき 7,950 円
- 3) 発行価格の総額： 4,043,820,000 円
- 4) 資本組入額： 1 株につき 3,975 円
- 5) 資本組入額の総額： 2,021,907,600 円
- 6) 募集または割当方法： 第三者割当の方法による
- 7) 申込期日： 2015 年 12 月 15 日
- 8) 支払期日： 2015 年 12 月 16 日
- 9) 割当先および該当株式数： ファイザー製薬株式会社 508,656 株
- 10) その他： 本第三者割当増資につきましては、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

(注) 前記「1. 新株発行の概要 (注1)」記載のとおり、上記の発行株式数、発行価格及び資本組入額は、見込額です。

以 上